

平成18年5月期 決算業況説明会補足資料

目 次

・連結業績の進捗状況	1
・単独業績の推移状況	3
・従業員数の推移（MR数の推移）	4
・為替レートの推移(対USD)	4
・設備投資額(発注)の推移	4
・研究開発費の推移	4
・減価償却費の推移	4
・医薬製品 薬効別・グループ別業績	5
・医薬品製品開発状況	6

おことわり: 本資料は平成18年5月期決算報告を補足するために作成されたものです。記載されている将来の業績に関する記述は、経営環境の変化などにより異なる可能性があります。

日本化薬株式会社

ホームページ:<http://www.nipponkayaku.co.jp>

問合せ先: 広報IR部

TEL: 03 - 3237 - 5046

FAX: 03 - 3237 - 5085

連結業績の進捗状況

売上高・利益

(億円)

	2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	
	通期実績	通期実績	通期予想	前年差異
売上高	1,342	1,400	1,500	100
営業利益	102	132	160	28
経常利益	104	144	160	16
税引前利益	104	186	153	-33
当期純利益	53	96	80	-16
期末総資産	1,814	2,053	2,100	47
期末自己資本	1,038	1,154	1,191	37
ROA (%)	2.9	5.0	3.9	-1.1
ROE (%)	5.2	8.8	6.8	-2.0

セグメント別売上高

(億円)

	2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	
	通期実績	通期実績	通期予想	前年差異
機能化学品	646	731	810	79
医薬	397	398	415	17
化学品	268	240	244	4
その他事業	31	31	31	0
売上高合計	1,342	1,400	1,500	100

セグメント別営業利益

(億円)

	2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	
	通期実績	通期実績	通期予想	前年差異
機能化学品	71	102	123	21
医薬	49	55	58	3
化学品	19	19	24	5
その他事業	15	15	15	0
消去又は全社	-52	-59	-60	-1
営業利益合計	102	132	160	28

. 連結業績の進捗状況(2)

事業部別連結売上高

【連結】

(単位:億円)

	2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	通期実績	通期実績	通期予想
機能化学品事業	646	731	810
機能性材料	154	164	153
電子情報材料	362	405	445
触媒	26	27	36
セイフティシステムズ	104	136	176
医薬事業	397	398	415
医療用医薬品	304	305	317
その他(バルク、フードテクノ等)	93	93	98
化学品事業	268	240	244
アグロ	113	82	89
色材	93	96	96
火薬	62	62	59
その他事業	31	31	31
合 計	1,342	1,400	1,500

. 単体業績の進捗状況

【単体】

(単位:億円)

	2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	通期実績	通期実績	通期予想
売上高	978	997	1,070
営業利益	65	71	85
経常利益	73	83	100
当期純利益	48	29	64

事業部別売上高

【単体】

(単位:億円)

	2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	通期実績	通期実績	通期予想
機能化学品事業	372	416	473
機能性材料	133	142	151
電子情報材料	141	166	185
触媒	26	27	36
セイフティシステムズ	73	82	101
医薬事業	354	359	372
医療用医薬品	304	305	317
その他(ハルク等)	50	55	55
化学品事業	231	201	205
アグロ	113	82	89
色材	75	76	73
火薬	42	43	43
その他事業	21	20	20
合 計	978	997	1,070

. 従業員数の推移

(単位:人)

	2005年(平成17年)5月期	2006年(平成18年)5月期	2007年(平成19年)5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	平成17年5月末実績	平成18年5月末実績	平成19年5月末見通し
連結	4,049	4,300	4,342
単体	1,933	1,899	1,895
MR数の推移 (内:女性MR)	484 (1)	472 (5)	472 (9)

. 為替レートの推移(対USD)

(単位:円/\$)

	2005年(平成17年)5月期	2006年(平成18年)5月期	2007年(平成19年)5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	実績	実績	計画
単体	107	115	116

取引時レート、小数点以下を四捨五入

. 設備投資額(発注)の推移

(単位:億円)

	2005年(平成17年)5月期	2006年(平成18年)5月期	2007年(平成19年)5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	平成17年5月末実績	平成18年5月末実績	平成19年5月末見通し
連結	95	145	146
単体	80	109	94

. 研究開発費の推移

(単位:億円)

	2005年(平成17年)5月期	2006年(平成18年)5月期	2007年(平成19年)5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	平成17年5月末実績	平成18年5月末実績	平成19年5月末見通し
連結	95(7.1%)	104(7.4%)	111(7.4%)
単体	86(8.8%)	94(9.4%)	101(9.4%)

()内は売上げ開発比率

. 減価償却費の推移

(単位:億円)

	2005年(平成17年)5月期	2006年(平成18年)5月期	2007年(平成19年)5月期
	平成16年度	平成17年度	平成18年度
	平成17年5月末実績	平成18年5月末実績	平成19年5月末見通し
連結	76	77	96
単体	58	58	71

. 医薬製品 薬効別・グループ別業績

【医療用医薬品薬効別売上高(連結)】

(単位:億円)

		2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期
		平成16年度	平成17年度	平成18年度
		通期実績	通期実績	通期予想
領域別	神経系薬剤	2	2	2
	循環器系薬剤	41	38	40
	消化器系薬剤	20	21	23
	代謝性薬剤	23	20	15
	腫瘍用薬剤	164	175	185
	その他(国内)	38	32	35
国内医療用医薬品計		288	288	300
海外医療用医薬品計		16	17	17
その他(バルク、フードテクノ等)		93	93	98
医薬事業計		397	398	415

【主な医療用医薬品 品目・グループ別売上高】国内

(単位:億円)

		2005年(平成17年) 5月期	2006年(平成18年) 5月期	2007年(平成19年) 5月期
		平成16年度	平成17年度	平成18年度
		通期実績	通期実績	通期予想
既存がん関連	ランダ	31	31	28
	ラステット	17	12	12
	オダイン	31	32	31
	フェアストン	30	26	23
	ピノルピン	15	15	15
	プレオ類	3	3	3
その他	ニトロ製剤	40	37	39
	サリグレン	11	12	14
がん関連新製品	イムシスト	5	7	8
	アイエーコール	7	11	12
	カルセド	1	5	6
	ジェルパート	0	0	3

IX. 医薬品新製品開発状況

ステージ	開発コード/商品名 (一般名)	剤形または 投与経路	薬効分類 (適応症)	国内開発主体		特徴・その他
				由来		
申請中	SL-1100 (03/12申請) (エストラジオール)	ゲル製剤	卵胞ホルモン剤 (更年期障害)	共同/資生堂		日本初のエストラジオールゲル製剤。 世界61カ国で承認済み。
				ブザン(仏)		
Phase III	PMCJ-9/ <u>イムシスト</u> (BCG・コンノート株)	膀胱内 注入剤	抗悪性腫瘍剤 (膀胱がん再発予防)	自社	サノフィ・パスツール (加)	効能追加
				サノフィ・パスツール (加)		
Phase II	NKT-01/ <u>スパニジン</u> (塩酸グスペリムス)	注射剤	免疫抑制剤 (ウエゲナー肉芽腫 症)	自社	微生物化学研究会	海外開発。EMEA(欧州医薬品審査 庁)から希少疾患薬としての開発品目 指定を取得(01/03)。後期PII試験実 施中。
	NK211/ <u>ハイカムチン</u> (塩酸ノギテカン)			自社		
	NK911 (高分子ミセル化 塩酸ドキシソルピシン)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (卵巣がん)	GSK(英)	高分子ミセル化抗がん剤。(独)科学 技術振興機構より基本特許の実施権 を取得。開発対象領域を検討中。	
	NS75A (酢酸セトロレリクス)			注射剤		
	ゼンタリス(独)					
Phase I	NK408 (シントレデキン・ベスト トクス)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (脳腫瘍)	自社	ネオファーム(米)	新規腫瘍標的抗がん剤。米国、欧州 などでPhase III試験中。
	NS75B (パモ酸セトロレリクス)			注射剤 (徐放製剤)		
	ゼンタリス(独)					
	NK105 (高分子ミセル化パクリ タキセル)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (固形がん)	自社	共同/ナノキャリア	高分子ミセル化抗がん剤
	NK314 (固形がん)			自社		
	NK012 (高分子ミセル化カン プトテシン類)	注射剤	抗悪性腫瘍剤 (固形がん)	自社	自社	高分子ミセル化抗がん剤
	NK292 (固形がん)			自社		
自社						

【承認を取得した品目】

ステージ	開発コード/商品名 (一般名)	剤形または 投与経路	薬効分類 (適応症)	国内開発主体		特徴・その他
				由来		
承認 発売準備	NS75A (00/12申請) (酢酸セトロレリクス)	注射剤	抗ホルモン剤 (早発排卵防止)	共同/塩野義製薬、 化薬ゼンタリス		LHRH(黄体形成ホルモン放出ホルモ ン)拮抗薬。2006年4月承認
				ゼンタリス(独)		